



Road to Tokyo 2020 ~ ~ みんなで作る2020 ~ ~



(2018年12月時点)		2018年度		2019年度			2020年度			
		10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	10~3月
主な行事 調整委員会(年2回開催予定) 【3/12】オリ500日前 【7/24】オリ1年前 【4/13】パラ500日前 【9/20~11/2】ラグビーワールドカップ 【8/25】パラ1年前 【1/10~22予定】ユースU20 冬季大会(0-9歳) 【4/15】オリ100日前 【5/17】パラ100日前 東京2020大会 オリ: 7/24~8/9 パラ: 8/25~9/6										
大会運営等	競技関係 2018年7月にオリンピック、9月にパラリンピックのセッションスケジュールを公表。 2020年春頃に詳細な進行表を決定。	オリ【年末頃】イベントスケジュール決定		詳細競技計画検討			【春頃】DCAS(競技運営のための詳細な進行表)決定			
	テストイベント 2018年10月にテストイベントのスケジュール第1弾、11月に第2弾を公表。 2019年6月より順次実施予定。	パラ【春頃】イベントスケジュール決定		Wave			Wave			
	聖火リレー/入賞メダル 2019年には聖火リレーのルートやランナー等について公表予定。 2019年の大会1年前にメダルデザイン発表予定。	【継続中】都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト		【7月頃】オリ入賞メダルデザイン発表 【8月頃】パラ入賞メダルデザイン発表			【3/26~7/24】聖火リレー(オリ)			
	ボランティア 2018年9月から応募フォームにて募集を開始。12月19日9時半時点で15万3012人が応募完了。 2019年2月からオリエンテーションを実施し、2020年3月以降、役割・会場を通知	【12月21日17時】ボランティア応募締め切り		【10月~2月】共通研修			【3月~】役割・会場の通知			
	大会サービス(輸送・警備・飲食等) 選手・観客等の輸送ルート(道路・公共交通)及びその運用について精緻化を図る。 安心、安全に加え、円滑な入場を実現するため、大会史上初となる顔認証システム導入予定。	輸送連絡調整会議、交通輸送技術検討会等にて引き続き、輸送ルート等を検討・調整		【12月】警備ガイドライン完成 【1月頃】各競技会場医療責任者指名			【春頃】会場運営計画V2を策定 【大会前】全自主警備計画の完成 GSSC(大会警備本部)の運用開始			
機運醸成等	チケット 2018年7月よりチケット事前登録キャンペーンを実施中。 2019年春頃よりオリンピック、夏頃よりパラリンピックの一般販売を開始予定。	関係者向けチケット申込受付開始		【春頃から】一般向けチケット販売						
	参画推進等 2020年4月から「東京2020 NIPPONフェスティバル」を全国展開予定。 2018年10月東京2020オリンピック公式映画の監督に河瀬直美さんが就任。 大会史上初めて、国際連合とSDGs推進に向けた基本合意書を締結。	【11月】国連とSDGs推進に向けた基本合意書を署名		【500日前】コアグラフィックス展開 【春頃】大会ルック発表			【2019年度中】スペクタキュラー設置 【春頃】シティドレッシング開始 【春頃】都市ルック開始 【大会期間】ライブサイト 【2020年春頃】東京2020 NIPPONフェスティバル			
インフラ整備	競技会場(一般的なスケジュール) 契約締結後、実施設計、仮設オーバーレイ工事を実施。	実施設計		競技会場・IBC/MPCの仮設オーバーレイ工事			オリンピックスタジアム完成			
	選手村 2018年12月に、飲食提供事業者が決定。 「日本の木材活用リレー ~ みんなで作る選手村ビレッジプラザ ~」を実施中。	【12月】飲食事業者が決定		【春頃】選手村運営計画決定			【大会期間 7月~9月】選手村開村、閉村			